

# 文化プログラムについて



beyond  
2020

平成30年 3月

内閣官房 東京オリンピック競技大会・  
東京パラリンピック競技大会推進本部事務局

# オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査について

大会の機運醸成に向けて特別に実施される要素(多言語対応・バリアフリー対応等)を含む文化イベントについて、試行プロジェクトを実施することにより、その効果と課題を分析。

## ◆平成29年度実施概要

- 試行プロジェクトを全国から公募し、有識者等審査会による審査を経て選定。
- 試行プロジェクトは、1件当たりの上限1,000万円。
- 試行プロジェクトの効果と課題について、報告会を開催予定。

### 【応募要件】

- オリパラ大会の機運醸成に向けた、質の高い日本文化の普及・魅力発信の内容であること
- 国内外での普及・魅力発信のため、多言語対応、バリアフリー対応、国際標準化・規格化対応のいずれかを促進する取組みとその効果検証ができること
- プロジェクトの実施を通じて次世代に残すべき遺産(レガシー)を提示されていること
- 2020年東京オリパラ大会に向けて何を実現するのか、2020年東京オリパラ大会開催年に何を実施するのか、2020年東京オリパラ大会以降何につなげていくかが含まれた実施計画が提示されていること

## ◆採択実績

平成28年度 32件  
平成29年度 21件

# 試行プロジェクト例

獅子よ集まれ！東北宮城へ～2017東北の  
被災地から2020東京オリンピック・パラリンピックへ向  
けて～

実施団体：公益社団法人全日本郷土芸能協会

実施時期：2017年11月

概要：

東日本大震災の被災地である岩手・宮城・福島の3県  
で復活した郷土芸能「獅子舞」が一堂に会す公演を実施。  
在日外国人モニターを招待した被災体験者の語り  
部ツアーを通して、被災地の現状と震災において郷土  
芸能が果たした役割を、SNSやYoutubeなどを活用して  
世界へ多言語で発信。地域の振興を図り、地方での盛  
り上げにつなげる。



夕暮れに屋外で愉しむフェス的感覚の能公演@  
伏見稲荷大社

実施団体：公益財団法人金剛能楽堂財団

実施時期：2017年9月

概要：

京都伏見稲荷大社の夕暮れ時の舞殿(神楽殿)を活用  
し、伏見の地酒を嗜みながら日本が誇る美意識「幽玄」  
に没入する能のフェスイベント「夕暮れ能」を実施。イベ  
ントを通じて海外観光客に対応した演目の見せ方や運  
営手法を検証し、新しい観劇スタイルを構築。



# beyond2020プログラムについて

## ◆beyond2020プログラムの趣旨及び経緯

- 2020年は、文化プログラムを通じて日本の魅力を発信する絶好の機会。
- 2020年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーの創出に資する文化プログラムを「beyond2020プログラム」として認証し、ロゴマークを付与することで、オールジャパンで統一感を持って日本全国へ展開する。
- 本年1月、ロゴマークを発表し、認証を開始。

## ◆認証事業のイメージ

- 日本文化の魅力を発信するとともに、共生社会、国際化に繋がるレガシーを創出。
- 公的機関のほか、民間事業者、任意団体等幅広い参画が可能。
- 日本全国津々浦々で実施される地域の祭り等も含め、多様な分野の事業を認証。

## ◆認証要件

### ●日本文化の魅力を発信する事業・活動

※日本文化とは、伝統的な芸術からクールジャパンとして世界中が注目するコンテンツ、和食などの食文化、祭りや伝統的工芸品など、多様なものを含む。

### ●多様性・国際性に配慮した、以下のいずれかを含んだ事業・活動

- ・障害者にとってのバリアを取り除く取組
- ・外国人にとっての言語の壁を取り除く取組

## ◆ロゴマーク



ロゴマークのデザインは、「いいね」や「グッド」などの賛同のジェスチャーをモチーフ。

加えて、beyondの「b」や、日本を象徴する「わ」とも読み取れる。

日本の文化を共に継承し広げていきたい、との願いを込めて、2020年を新たな発展へのステップとしてシンボライズしたロゴマーク。

# 認証状況(3月2日現在)

認証件数	3,419件			
開催地域別 認証件数	・北海道	66件	・近畿	354件
	・東北	118件	・中国	248件
	・東京	359件	・四国	152件
	・関東(東京除く)	422件	・九州	136件
	・中部	449件	・海外	1,078件
			・その他(インターネット等)	37件
団体分類別 認証件数	・国の機関	1,177件	・株式会社等	129件
	・地方公共団体	684件	・その他(実行委員会等)	867件
	・公益法人等	562件		
実施分野別 認証件数	・伝統芸能・まつり	483件	・演劇	134件
	・現代アート・メディア芸術	132件	・美術	303件
	・食文化	122件	・工芸	81件
	・障害者芸術	57件	・映画・写真	211件
	・音楽	610件	・その他	1,286件
主なイベント	<p>○地域の祭り :よさこい祭り(よさこい祭振興会)、神田祭(神田明神)</p> <p>○ファッション :東京ガールズコレクション(ガールズコレクション実行委員会)</p> <p>○現代アート・芸術 :ヨコハマトリエンナーレ(横浜トリエンナーレ実行委員会)</p> <p>大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ(大地の芸術祭実行委員会)</p> <p>○食文化 :国酒PR推進事業(日本酒造組合中央会)</p>			

# beyond2020プログラム認証事業例



高岡御車山祭



鹿沼秋祭り



新・秋田の行事

「角館祭りのやま行事」、「土崎神明社祭の曳山行事」、「花輪祭の屋台行事」等秋田の伝統行事が一堂に会す



犬山・からくり町巡り

「犬山祭」のからくり人形などの実演鑑賞や体験が可能。



DASHIJIN事業

「八戸三社大祭の山車」と、それを取り巻く市井の人々の365日の有り様に着目したアートプロジェクト



ふるさと芸能のつどい

イベントの中で「新庄まつりの山車行事」の一部を構成する祭り囃子が実演

# 認証組織の拡大について

【認証組織】(平成30年2月27日時点 41組織) ※今後も随時協議を受付ける

## 【国等(6)】

内閣官房オリパラ事務局、文化庁、外務省、(独)国際交流基金、内閣府知的財産戦略推進事務局、厚生労働省

## 【都道府県(28)】

北海道、岩手県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、石川県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、島根県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

## 【政令指定都市(6)】

仙台市、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、熊本市

## 【その他(1)】

京都文化カプロジェクト実行委員会 (京都府、京都市、京都商工会議所)

参考 認証組織になれる者(認証要領を作成し、認証事務を行うことができる者)

- (1)2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議の構成員及びオブザーバーが属する組織
- (2)都道府県及び政令指定市
- (3)商工会議所

# 認証組織が作成した独自ロゴマーク

京都文化カプロジェクト  
実行委員会

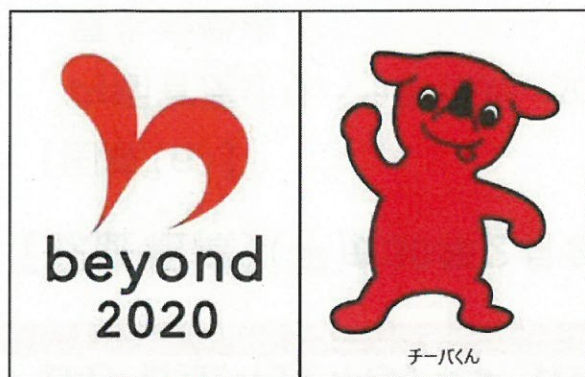


京都文化力

栃木県



千葉県



岩手県



高知県

